

## 三重県ユニセフ協会設立1周年記念 つどい&コンサート

**「つどい」** 設立1周年を記念し、「ユニセフのつどい」を開催します。ボランティア活動に興味のある方も是非、ご参加ください。

- 時間：12月21日(土) 10:00～12:00
- 会場：三重県総合文化センター 第一リハーサル室
- 入場：無料
- 内容：女性理事による講演・ラオスタディツアー報告・手洗いパフォーマンス・2013年度活動報告
- 主催：三重県ユニセフ協会 問い合わせ先 059-273-5722

## 「チャリティコンサート」

Xmasにちなんだ曲も演奏されます。また、会場では、ユニセフのカードギフトの頒布も予定しております。入場料は全額募金としてユニセフ活動に充てられます。みなさまのお越しをお待ちしております。

- 日時：12月21日(土) 14:00開演(13:30開場)
- 会場：三重県総合文化センター 第一リハーサル室
- 入場：1000円(全額ユニセフ募金となります)
- 挨拶：武田 美保 名誉会長
- 演奏：ハープ 荒木 まどか ヴィオラ 小松 大
- 主催：三重県ユニセフ協会 問い合わせ先 059-273-5722



武田 美保



荒木 まどか



小松 大

### 第35回「ユニセフハンド・イン・ハンド募金」

12月恒例の街頭募金が県内各地で開催されます。ご都合がございましたら、お近くの会場で参加や募金のご協力を宜しくお願いいたします。\*詳細は事務局までお問い合わせください

- 12月15日(日) 津センターパレス前
- 12月15日(日) アピタ三雲松阪店
- 12月15日(日) コープまつさか店
- 12月22日(日) 紀北町 道の駅「マンボウ」
- 12月23日(月・祝) アピタ四日市店
- 12月24日(火) アピタ桑名店



©馬場のほろ

### ボランティア募集

- イベント会場でのパネル展示やカードギフト頒布
- 事務所での事務や資料整理
- 電話対応
- 広報編集作業・幼稚園や学校での学習協力等

\*無償の活動です。参加いただける方は、事務局までご連絡ください。

### 編集後記

今年もまたハンドインハンドの季節がやってきました。

紛争や貧困に加えて、地震や台風など大規模な災害が多発し、被害にあっている子どもたちのことを気にかけていただいていることと思います。

彼らにとって、Xmasプレゼントは、遠い国のおとぎ話になっているのではと心が痛みます。ユニセフ活動のために、引き続き、皆さまのお力をお貸しください。今年一年、ありがとうございました。来年もどうか宜しくお願いいたします。

## 今後の活動予定 (11月20日現在)

- 12月21日(土) 三重県ユニセフ協会設立1周年記念イベント \*詳細は上記
- 12月23日(祝・月) ハンドインハンド グランドフィナーレ
- 12月24日(火) 三重県ユニセフ協会評議員会 理事会
- 12月28日(土) ~ 1月5日(日) 事務所閉設
- 1月6日(月) ~ 31日(金) 百五銀行津新町支店ロビー展
- 2月21日(金) ~ 3月23日(日) 輪中図書館パネル展

### 三重県ユニセフ協会

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目135 ハイップジタ1F  
TEL. 059-273-5722 / FAX. 059-228-9915 / E-mail: mie-unicef@sweet.ocn.ne.jp / http://www.unicef-mie.jp  
事務所開設日 月(10~15)、水・金(9~15)、土(9~12)

unicef unite for children

三重県ユニセフ協会機関誌

Vol. 3  
2013. 8

# みえユニセフレター

Mie Unicef Letter

## 三重県ユニセフ協会は、設立1周年を迎えました。

三重県ユニセフ協会が発足して1年が経過しました。ボランティア活動が積極的に展開されています。みなさんの活躍に心より御礼申し上げます。

わが国も戦後しばらくはユニセフより支援を受けていました。それにより多くの子供たちが栄養を改善することができ、命が救われました。世界では今なお栄養不良で300万人以上の子供たちの命が危機にさらされています。これは人類にとっての大きな悲劇です。さらに教育や医療についても支援しなければならないでしょう。この子供たちに救いの手を差し伸べるのは、われわれ先進国の責務であると思っています。今後ともご協力、ご支援をお願いします。



会長 内田 淳正(三重大学学長)

国際連合児童基金ユニセフは、世界の子供達の生命と健康そして権利を守る為に日々、活動しています。世界各地で起こる紛争と政治経済の迫間で弱い立場の子供達の姿があります。多くの心ある人々が、その子供達を物心両面から支援し、救援活動を続けています。誠に尊敬すべきことであると共に、これらのことを広く一般に知らせ理解を求めめる広報活動も大切です。

国連のユニセフ、日本ユニセフ協会、三重県ユニセフ協会の活動を三重県民一人一人に周知して貰うことが、ユニセフの崇高な理念実現に大きな力となることと思います。その意味においても、三重テレビは県内で行われた数々の主な活動取材して報道し、番組で紹介して参りました。これからも私達の持てる力を発揮し、今なお厳しい環境にある世界の子供達、そして日本における児童の権利と基本的人権を守り、尊重する為に広報のみならず、各方面で啓発をしていきたいと思っています。

そのひとつひとつが国連憲章に謳われる平和と社会の発展に寄与するものと信じてやみません。



副会長 志田 行弘(三重テレビ放送 代表取締役社長)

日頃から、ユニセフ活動へのご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。

三重県ユニセフ協会設立一周年を迎え、この一年は、みなさまのご協力で、ユニセフ活動が県内に広がりました。パネルの展示会は、図書館、銀行、生協などのご協力で、さまざまな地域でとりくむことができ、募金活動とともに展開されました。学園祭、他の展示会やお祭り、他の企画、レストランなど、各地のとりくみに参加させていただき、お知らせや募金活動を推進することができました。

お子さんとともにおこなう外貨コイン選別、ユニセフ ラブウォークなど、多彩なとりくみもおこなわれました。

子供の権利擁護の県内でのとりくみがさらに広がりますよう、ますますのご支援をお願いし、ごあいさつとさせていただきます。



副会長 茂木 穰(生活協同組合コープみえ 理事長)

### 賛助会員として支援いただいている団体のご紹介 (順不同)

- J Aグループみえ 井村屋グループ(株) 生活協同組合コープみえ
- 三重大学生活協同組合 東海コープ虹の会 万協製菓(株) 三重銀行(株) 百五銀行(株)
- 三重県生活協同組合連合会 日本トランスシティ(株)

# 活動報告 (2013年8月～11月)

ユニセフパネル展

松阪はにわ館ギャラリー (8月17日～18日)

## 「子どもの命を守る水展」

夏休み企画として、8月17日(土)～18日(日)、松阪市文化財センター・はにわ館ギャラリーでパネル展を開催しました。ボランティアによる外国コインの選別体験やDVDの上映等もあり、親子連れで楽しんでいただきました。会場の様子がTV報道され、視聴された方の来訪もあり、楽しい会場となりました。



展示パネル「東ティモールの子どもたち」・「ユニセフってなあに？」に見入る来場者



三重テレビの取材



外国コインの選別体験学習コーナー

2013津 平和のための戦争展にて

津リージョンプラザ (8月2日～4日)



津市と実行委員会の共催で毎年開催されており、当協会は初参加させていただきました。

戦争の記憶を語り継ぐことで、平和の大切さを訴えるイベントとして定着しています。

会場の一角をお借りして、展示パネル「立ち上がる女性たち」～アグネス・チャン日本ユニセフ大使が見た「忘れられた国」ソマリア～他、地雷レプリカも展示。子どもたちには、ユニセフクイズが人気でした。

ユニセフ写真パネル 銀行ロビー展



百五銀行様のご協力により、各支店で順次開催中です。搬入・搬出にはボランティアの協力が欠かせません。また、銀行の担当者の方々からいただく感想は、今後の活動の励みになっています。

・5月 三重銀行津支店      ・6月 百五銀行津新町支店  
・8月 百五銀行四日市西支店      ・9月 百五銀行津駅西口支店  
・10月 百五銀行四日市駅前支店      ・11月 百五銀行本店営業部

☆百五銀行からユニセフへの募金振り込み手数料が無料になります。詳しくは窓口でお尋ね下さい。

# 活動報告 (2013年8月～11月)

ユニセフラブウォーク

湯の山温泉駅～菰野富士 (10月12日)

## 「ラブウォーク IN 菰野」

思い思いのペースでかいた汗が、ユニセフを通じて開発途上国の子ども達に役立てられるユニセフラブウォーク。歩くことで健康づくりをするとともに参加者の募金を子どもたちのために役立てるといった楽しいイベントです。

10月12日(土)の当日は、台風一過の晴天に恵まれ、参加者26人が、スタート地点の近鉄湯の山温泉駅に集合しました。片道 3,776m (富士山の高さと同じです) を全員無事に完歩することができました。



通称「菰野富士」の山頂で



10月15日は「世界手洗いの日」

石けんを使った手洗いというとてもシンプルな行動は、子どもたちの命を守るのに最も効果的な取り組みの一つです。食事の前に手を洗うこと、トイレで用を足した後に手を洗うこと、これらを行うことで、下痢にかかる人を大幅に減らせます。

5歳未満の命を奪う病気で2番目に多いのが下痢だと言われています。



子どもたちに手洗いの大切さを教えながら楽しく活動ができました。



11月13日  
津市内の保育園でのボランティアの活動の様子